



2026年3月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2025年11月13日

上場会社名 株式会社 コメ兵ホールディングス 上場取引所 東 名
コード番号 2780 URL <https://komehyohds.com>
代表者 （役職名）代表取締役社長 （氏名）石原 卓児
問合せ先責任者 （役職名）執行役員 コーポレート本部長 （氏名）鈴木 崇弘 TEL 052-249-5366
半期報告書提出予定日 2025年11月14日 配当支払開始予定日 2025年11月28日
決算説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無：有（アナリスト・機関投資家向けライブ配信及び当社サイト動画掲載）

（百万円未満切捨て）

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年4月1日～2025年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）

（％表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期中間期	95,646	37.7	1,759	△43.7	1,335	△56.5	677	△65.5
2025年3月期中間期	69,447	31.6	3,126	△2.6	3,069	△6.2	1,961	△8.2

（注）包括利益 2026年3月期中間期 108百万円（△96.0%） 2025年3月期中間期 2,696百万円（7.3%）

	1株当たり 中間純利益	潜在株式調整後 1株当たり 中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期中間期	61.75	—
2025年3月期中間期	178.98	—

（2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期中間期	97,104	32,802	33.4
2025年3月期	88,625	33,199	37.0

（参考）自己資本 2026年3月期中間期 32,396百万円 2025年3月期 32,774百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	52.00	—	52.00	104.00
2026年3月期	—	53.00	—	—	—
2026年3月期（予想）	—	—	—	53.00	106.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	201,600	26.8	7,470	20.9	6,730	11.3	3,980	△16.7	362.95

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更：無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 中間連結財務諸表及び主な注記 (3) 中間連結財務諸表に関する注記事項 (中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (中間期)

2026年3月期中間期	11,257,000株	2025年3月期	11,257,000株
2026年3月期中間期	266,731株	2025年3月期	297,810株
2026年3月期中間期	10,965,745株	2025年3月期中間期	10,957,375株

※ 第2四半期 (中間期) 決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.3「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

(決算説明資料等の入手方法)

決算説明資料はTDnetで同日開示し、当社ホームページにも掲載いたします。また、当社は、2025年11月14日11時に機関投資家、アナリスト向けの合同決算説明会をZOOMウェビナーでのライブ配信にて開催し、録画動画は後日当社コーポレートサイトに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当中間期の経営成績の概況	2
(2) 当中間期の財政状態の概況	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 中間連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 中間連結貸借対照表	4
(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書	6
中間連結損益計算書	6
中間連結包括利益計算書	7
(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項	8
(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(継続企業の前提に関する注記)	8

1. 経営成績等の概況

(1) 当中間期の経営成績の概況

当中間連結会計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や株式市場の堅調な推移により、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、日銀による追加利上げ観測に伴う金利上昇圧力や、原油価格の高止まりによる物価上昇の継続が懸念されました。また、米中貿易摩擦の再燃、中東情勢の緊迫化による地政学的リスクの高まりなど、国内外の不確実性が依然として高く、先行きは楽観視できない状況が続きました。

リユース業界においては、持続可能な社会の実現に向けた動きとそれに伴うリユースへの意識の高まりを背景に、引き続き市場全体が拡大しております。また、サービスやチャネルの増加に加え、業界再編によるM&Aの活性化、新規参入の企業も多いことから、買取・販売競争は激化の一途を辿っております。ブランドリユースにおいては、海外の金融政策の動向や地政学的リスクが為替相場や世界経済に与える影響は不透明であるため、商品相場は一部回復基調が見られたものの、全体的には前期から引き続き軟調に推移いたしました。

当社グループは、「つくる人に敬意をもち、つなぐ人に感謝し、手にする人に感動を提供することで、循環型社会の共感を創っていきます」をMISSION(存在意義)に掲げております。このMISSIONのもと、国内外で健全なリユース市場の形成に寄与するとともに、多くの方に“リユースは身近で便利なもの”と感じていただける取り組みを推進し、VISION(目指す姿)である「リレーユースを『思想』から『文化』にする」の実現を目指します。

こうした考えのもと、グループ全体でVISIONの達成に向け取り組んだ結果、当社グループの当中間連結会計期間の売上高は95,646百万円(前年同期比37.7%増)で増収となりました。ブランド・ファッション事業では、株式会社コメ兵及び株式会社K-ブランドオフで過去最高売上高を達成し、海外においても安定した売上伸長が見られました。また、タイヤ・ホイール事業においては、夏用タイヤの販売及び自社企画ホイールが好調に推移したことなどにより、増収となりました。

営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する中間純利益については、ブランド・ファッション事業で、小売比率が低下し法人販売比率が高まったこと及び比較的売上総利益率の低い商材・商品の販売構成比が高まったことから、売上総利益が低位となった上、国内外のシェア拡大に向けた継続的な新規出店及び人材採用や教育を強化したこと及び販売に付随する費用等が増加したことにより、経費が計画内で推移しながらも増加いたしました。同時に、金利上昇等に伴う支払利息や為替差損等の営業外費用が計画よりも大幅に増加した結果、営業利益は1,759百万円(前年同期比43.7%減)、経常利益は1,335百万円(前年同期比56.5%減)、親会社株主に帰属する中間純利益は677百万円(前年同期比65.5%減)と、いずれも減益となりました。

連結業績 (単位: 百万円)	前中間連結会計期間 (2025年3月期)	当中間連結会計期間 (2026年3月期)	前年同中間期比 増減率	前年同中間期比 増減額
売上高	69,447	95,646	37.7%	26,199
営業利益	3,126	1,759	△43.7%	△1,367
経常利益	3,069	1,335	△56.5%	△1,733
親会社株主に帰属 する中間純利益	1,961	677	△65.5%	△1,284

セグメントの業績は、次のとおりであります。

① ブランド・ファッション事業

ブランド・ファッション事業は、国内のグループ会社では、株式会社コメ兵で旗艦店のKOMEHYO OSAKA SHINSAIBASHIとKOMEHYO YOKOHAMAの2店舗に加え、買取専門店を13店舗出店いたしました。株式会社K-ブランドオフでは、販売併設店舗を2店舗出店しております。また、海外のグループ会社では、SAHA KOMEHYO COMPANY LIMITED(タイ)で販売店を1店舗と買取専門店を1店舗、KOMEHYO MALAYSIA SDN. BHD.(マレーシア)で買取専門店を1店舗、KOMEHYO BRAND OFF ASIA LIMITED(香港)で買取併設販売店を1店舗出店いたしました。

中古品仕入高については、イベント買取や買取専門店の新規出店等を積極的に行ったことに加え、プロモーション強化やキャンペーンにより既存店の買取強化を図りました。個人買取では商品相場に連動しメリハリをつけた仕入価格を設定いたしました。また、小売店舗の品ぞろえを充実させるために、グループ会社が運営する法人向けオークションでの法人仕入を強化いたしました。

販売については、販売店舗において来店者数の増加に対応するために店舗在庫を充実させた上、お客様との関係性を深める施策を実施し、小売強化を図りました。一方で法人向けオークションを活用することで、金相場高騰により個人買取で潤沢に仕入れた金地金の法人販売を行った他、在庫回転率を意識した販売戦略に取り組みました。

利益面については、不安定な商品相場の変動に対応し、在庫の流動化を図るため、法人仕入及び法人販売を活用

いたしました。その結果、売上総利益率が低下いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間の当セグメント売上高は93,001百万円(前年同期比38.3%増)、営業利益は1,515百万円(前年同期比48.8%減)となりました。

② タイヤ・ホイール事業

タイヤ、ホイール及びカスタム用パーツの販売については、販売商材の変化に伴い、夏用タイヤの販売及び自社企画ホイールの国内外での販売が好調に推移いたしました。

以上の結果、当中間連結会計期間の当セグメント売上高は2,625百万円(前年同期比19.7%増)、営業利益は61百万円(前年同期比106.3%増)となりました。

③ 不動産賃貸事業

不動産賃貸事業では、店舗の賃貸管理の他、グループ会社の主要な店舗をグループ会社に賃貸しております。

当中間連結会計期間の当セグメント売上高は182百万円(前年同期比4.0%増)、営業利益は61百万円(前年同期比6.2%増)となりました。

(2) 当中間期の財政状態の概況

(資産)

当中間連結会計期間末における資産合計は97,104百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,478百万円増加いたしました。これは主に、売掛金271百万円、流動資産その他(立替金他)136百万円及びのれん128百万円の減少を、現金及び預金3,076百万円、棚卸資産4,393百万円、建物及び構築物(純額)500百万円、建設仮勘定115百万円、有形固定資産その他(工具器具及び備品他)198百万円、無形固定資産その他(ソフトウェア他)515百万円並びに投資その他の資産286百万円の増加が上回ったことによるものであります。

(負債)

当中間連結会計期間末における負債合計は64,302百万円となり、前連結会計年度末に比べ8,875百万円増加いたしました。これは主に、長期借入金655百万円及び流動負債その他(未払消費税他)328百万円の減少を、買掛金1,256百万円、短期借入金8,002百万円、未払金201百万円、契約負債(流動負債)97百万円、賞与引当金94百万円及び資産除去債務111百万円の増加が上回ったことによるものであります。

(純資産)

当中間連結会計期間末における純資産は32,802百万円となり、前連結会計年度末に比べ397百万円減少いたしました。これは主に、為替換算調整勘定592百万円の減少及び剰余金の配当569百万円が、親会社株主に帰属する中間純利益677百万円を上回ったことによるものであります。

この結果、自己資本比率は33.4%(前連結会計年度末は37.0%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2026年3月期の連結業績予想については、2025年11月7日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の業績予想に変更はありません。

連結業績予想

連結業績予想	2026年3月期 通期 (単位：百万円)
売上高	201,600
営業利益	7,470
経常利益	6,730
親会社株主に帰属する当期純利益	3,980

2. 中間連結財務諸表及び主な注記

(1) 中間連結貸借対照表

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	15,535,605	18,611,648
売掛金	4,800,648	4,529,307
棚卸資産	39,994,349	44,387,458
その他	8,126,816	7,990,357
流動資産合計	68,457,419	75,518,771
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,854,632	6,355,326
土地	1,606,461	1,606,461
建設仮勘定	48,441	163,863
その他(純額)	1,692,137	1,890,326
有形固定資産合計	9,201,672	10,015,977
無形固定資産		
のれん	1,992,227	1,863,768
リース資産	1,582,971	1,512,207
その他	1,936,275	2,452,244
無形固定資産合計	5,511,474	5,828,220
投資その他の資産	5,455,181	5,741,307
固定資産合計	20,168,327	21,585,506
資産合計	88,625,747	97,104,277
負債の部		
流動負債		
買掛金	526,817	1,783,130
短期借入金	34,952,500	42,954,750
1年内償還予定の社債	68,000	32,000
1年内返済予定の長期借入金	1,368,740	1,338,218
リース債務	830,791	887,702
未払金	2,045,492	2,246,902
未払法人税等	543,552	556,838
契約負債	480,282	577,974
賞与引当金	1,134,305	1,228,971
商品保証引当金	10,009	7,944
ポイント引当金	130,461	143,316
その他	914,941	586,467
流動負債合計	43,005,893	52,344,215
固定負債		
長期借入金	9,217,935	8,562,899
リース債務	957,397	954,251
役員退職慰労引当金	43,709	43,709
商品保証引当金	839	729
ポイント引当金	225,901	271,157
退職給付に係る負債	281,759	291,644
資産除去債務	1,370,963	1,482,757
契約負債	172,130	189,481
その他	149,984	161,350
固定負債合計	12,420,620	11,957,980
負債合計	55,426,514	64,302,196

(単位: 千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当中間連結会計期間 (2025年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,803,780	1,803,780
資本剰余金	1,922,750	1,999,713
利益剰余金	27,738,952	27,846,176
自己株式	△80,756	△72,303
株主資本合計	31,384,726	31,577,366
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	85,716	107,645
為替換算調整勘定	1,304,237	711,564
その他の包括利益累計額合計	1,389,954	819,209
非支配株主持分	424,552	405,504
純資産合計	33,199,233	32,802,080
負債純資産合計	88,625,747	97,104,277

(2) 中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書
(中間連結損益計算書)

(単位：千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年 4 月 1 日 至 2024年 9 月 30 日)	当中間連結会計期間 (自 2025年 4 月 1 日 至 2025年 9 月 30 日)
売上高	69,447,459	95,646,554
売上原価	53,100,636	75,956,909
売上総利益	16,346,823	19,689,645
販売費及び一般管理費	13,220,127	17,930,402
営業利益	3,126,695	1,759,243
営業外収益		
受取利息	7,555	14,675
受取配当金	18,760	18,675
受取手数料	2,093	1,814
受取保険金	10,504	3,542
その他	19,982	37,112
営業外収益合計	58,896	75,820
営業外費用		
支払利息	95,431	262,799
持分法による投資損失	—	60,031
為替差損	11,599	135,145
開店前店舗賃料	2,510	1,275
その他	6,590	40,208
営業外費用合計	116,131	499,460
経常利益	3,069,460	1,335,603
特別利益		
固定資産売却益	1,993	418
特別利益合計	1,993	418
特別損失		
固定資産除却損	55,952	33,246
賃貸借契約解約損	5,999	7,415
減損損失	—	89,334
特別損失合計	61,951	129,996
税金等調整前中間純利益	3,009,502	1,206,025
法人税等	1,039,427	526,968
中間純利益	1,970,074	679,056
非支配株主に帰属する中間純利益	8,952	1,955
親会社株主に帰属する中間純利益	1,961,121	677,101

(中間連結包括利益計算書)

(単位: 千円)

	前中間連結会計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)	当中間連結会計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年9月30日)
中間純利益	1,970,074	679,056
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△2,836	21,928
為替換算調整勘定	729,231	△592,673
その他の包括利益合計	726,394	△570,745
中間包括利益	2,696,468	108,311
(内訳)		
親会社株主に係る中間包括利益	2,666,816	87,832
非支配株主に係る中間包括利益	29,652	20,479

(3) 中間連結財務諸表に関する注記事項

(中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当中間連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前中間純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる会社については、法定実効税率を使用する方法により計算した金額を計上しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。